

気候変動枠組条約第9回締約国会議(COP9)

1. 日時

平成15年12月1日(月)から12日(金) うち、閣僚級会合は12月10(水)・11日(木)

2. 場所

イタリア・ミラノ

3. 主な議題

(1) 閣僚級会合

円卓形式による閣僚級会合において、以下の3つのテーマについて議論される。

気候変動、適応、緩和及び持続可能な開発

(注) 適応；地球温暖化による悪影響に対する対処、

緩和；温室効果ガスの排出削減及び吸収

技術(利用と開発)、技術移転

気候変動枠組条約等に定められた目的や約束がどの程度果たされているかの評価

(2) 主な個別交渉事項

吸収源のクリーン開発メカニズム(CDM)のルール

吸収源CDMの実施に向けて、その実施ルールを決定する予定。

IPCC第三次評価報告書の国際交渉への反映

第3次評価報告書における科学的知見を活用しながら、気候変動に対する適応と緩和の取組を促進するための方策等に関して議論。

資金メカニズム

特別気候変動基金に関する指針等について議論。

途上国からの国別報告書

COP8で新たに作成されたガイドラインに基づき途上国が国別報告書を作成するための支援、提出頻度等について議論。

先進国からの第3次国別報告書の評価

先進国から提出された第3次国別報告書の評価について議論。

クリーン開発メカニズム(CDM)の進捗状況

CDM理事会(第12回：11/27-11/28)から、CDMの進捗状況を報告。